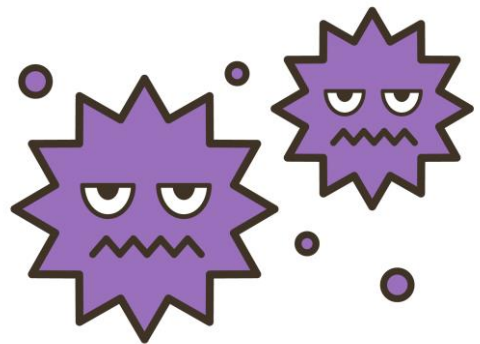




コロナ禍における防災意識に関する調査結果

【回答期間】 2021年2月22日～3月9日



新型コロナウイルス感染拡大を受けて 防災意識の変化

初めて意識するようになった

12.5%

意識が強くなった

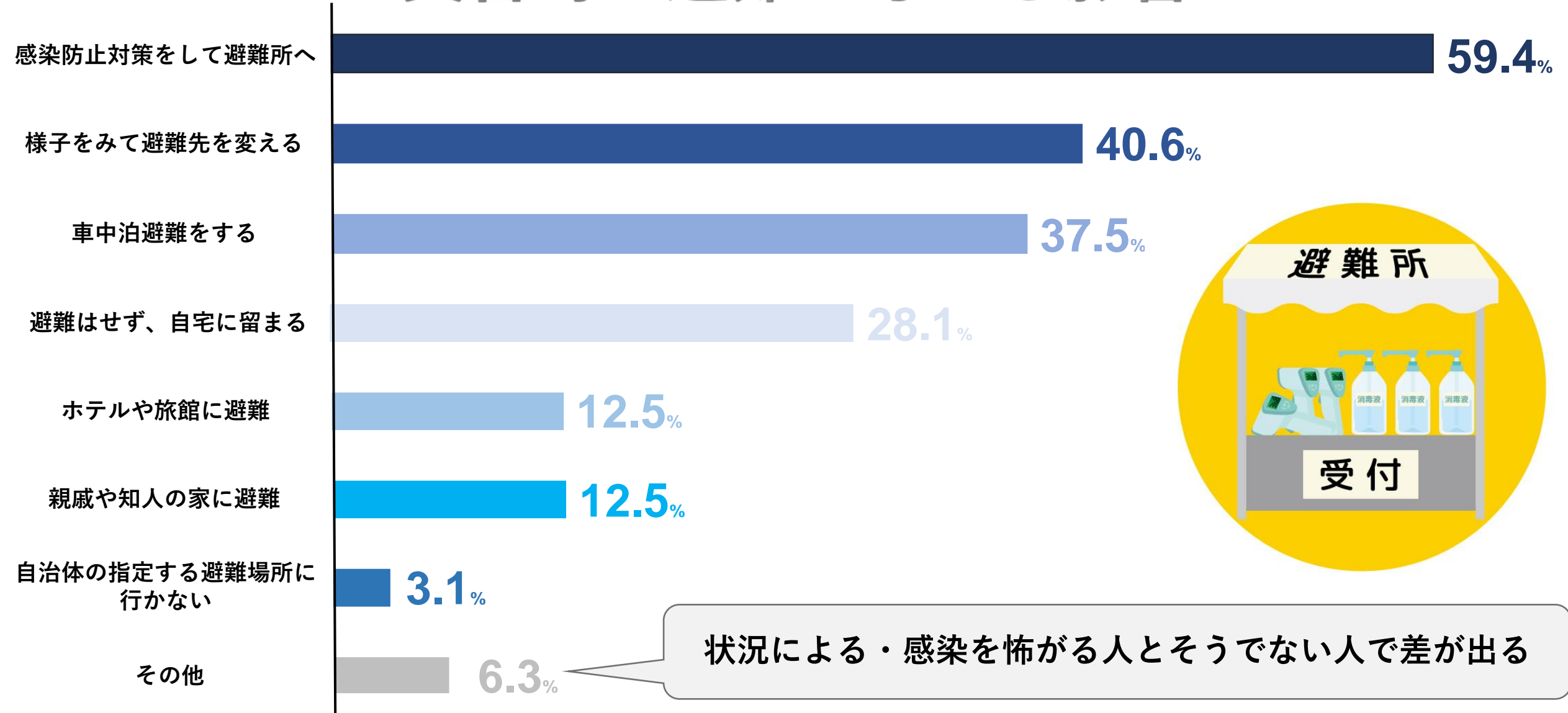
53.1%

変わらない

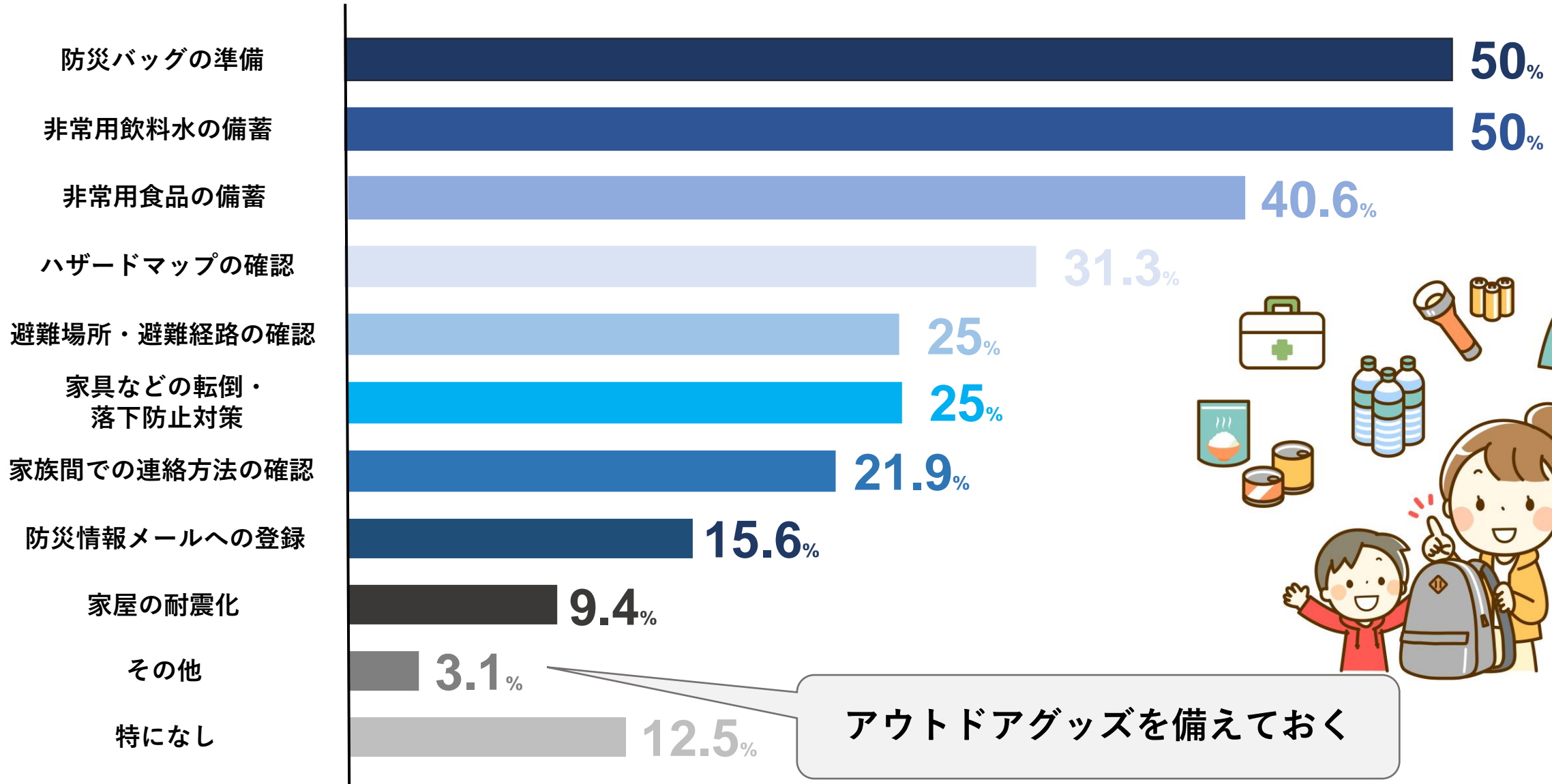
34.4%

7割近くの方が
初めて意識するようになった
意識が強くなった
と回答

新型コロナウイルス感染拡大が 災害時の避難に与える影響



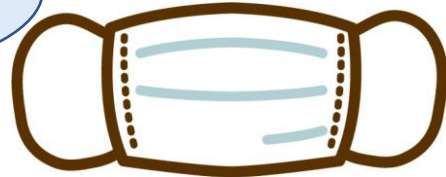
家庭で実施している防災対策



アウトドアグッズを備えておく

新型コロナウイルスを受けて 新たに追加した防災対策や防災グッズ

圧倒的NO.1



マスク

消毒用品

アルコールティッシュ・消毒液



暖をとるときなど、
火種がなくても火が起こせる優れもの！

メタルマッチ

避難所の密は避けたい
そんなときに便利なテントなど...

キャンプ道具

新型コロナウイルスを受けて
新たに追加した防災対策や防災グッズ

対策強化

水



ラジオ



防災アプリ

家族間の連絡確認

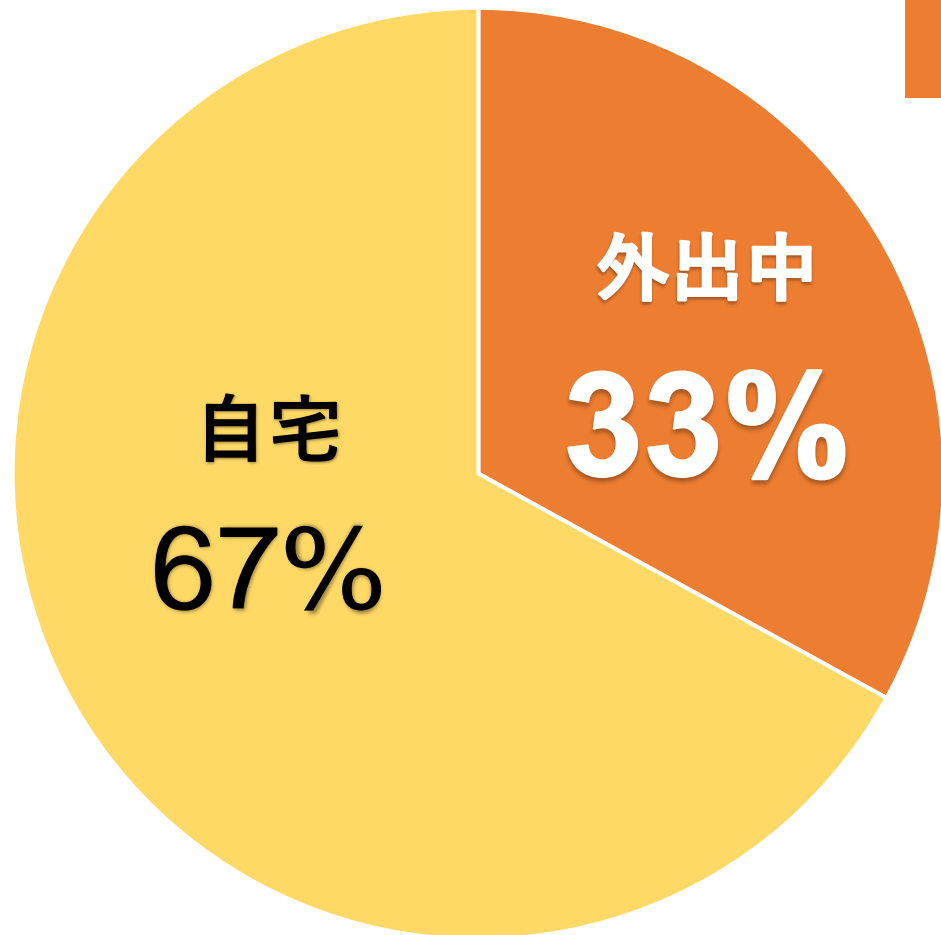
こんな意見も

これから考えて購入したい

コロナ以前からしていた対策でばっちり！



▼実は、自宅にいる時間は平均で1日16時間！つまり...



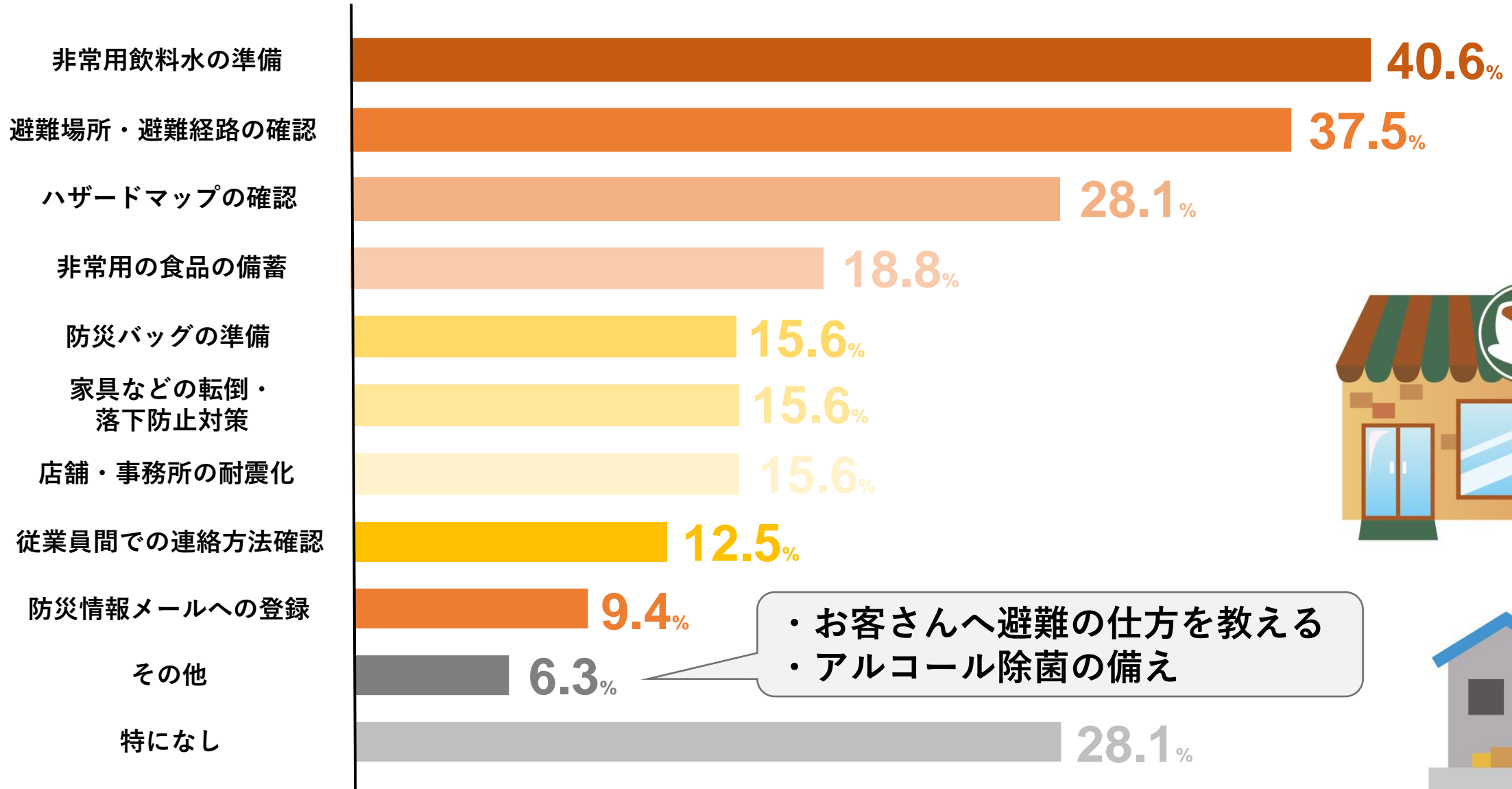
約3割の確率で外出中に被災

- 仕事中に
- 通勤通学途中に
- 週末のおでかけ中に など...

個人事業主は特に

自分の店舗や事務所での
防災も必須！

店舗・事務所で実施している防災対策





店舗・事務所のおすすめ防災対策

備蓄・防災グッズ

- 水と食料
- 災害食を覚えておく
- 携帯型充電器（ソーラータイプ）
- 消毒用品
- 洗浄機
- 防災グッズを分散させておく



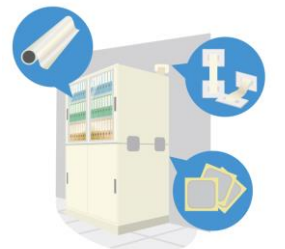
避難

- 出口の確保
- 自転車やバイクなどの小型の移動手段の準備



減災対策

- 落下対策（設備の固定など）
- 飛沫防止シート
- 消火器・自動販売機の場所を把握しておく



店舗・事務所で実施している防災対策

“店舗ならではの”対策も！



ある材料で少しでも避難者への炊き出しができるように
ガスが止まった時でも使える調理器具を用意しておく

近隣店舗との認知や認識の強化のために
あいさつまわりをしておく



自店が営業できない状況のとき、
場所を貸し借りし合える店舗を数箇所確保している
(近隣でも線路の向こう側は停電していない場合もあるため)



お客様に向けた防災の取り組み



業務として
転倒防止や
耐震工事をしている



- 緊急連絡先の把握
- 防災バケツや消火器を常備
- ALSOKを利用
- ハザードマップの確認

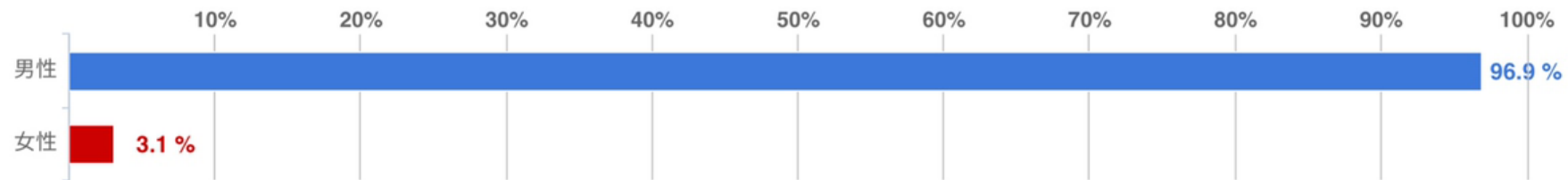


- 防災に関する情報共有
- 慌てず落ち着いた行動を促す
- 店内に避難経路を記載
- 普段からお店からのレターなどで
施術中の対応や店内の安全場所を共有

本調査の回答者

回答者：32名

性別



年齢

